平成２５年２月２６日発行（373号）ﾈｯﾄﾜｰｸ・ﾒﾝﾃﾅﾝｽﾞｻｰｸﾙ

パイレン78

2月

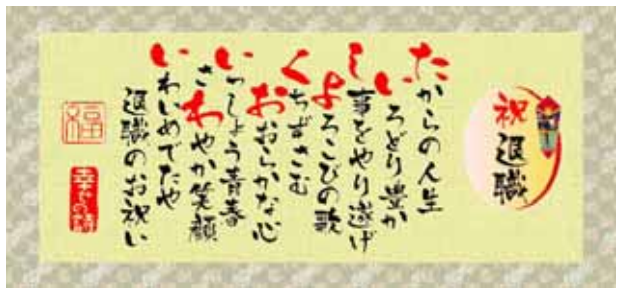
櫻庭松雄さん定年退職おめでとうございます

苓北営業所の櫻庭松雄さんが二月二十日、定年を迎えられました。平成四年八月に入社され二十年にわたり頑張って頂きました。

櫻庭さんより～定年を迎え～

二月二十日で定年を迎えました。入社以来二十年社長はじめ大勢の方に支えられこの日を迎える事ができ感謝致します。お世話になりました。

（写真は二十二日に行われた送別会の様子、苓北営業所の皆さんと）



≪新規受注現場紹介≫
☆消防本部・中央消防署庁舎建設（機械設備）工事

【趣　味】

小濱　千晶

みなさんは、趣味がありますか？趣味とは「人間が自由時間（生理的必要時間と労働時間を除いた時間、余暇）に、好んで習慣的に繰り返しおこなう行為、事柄やその対象のこと。道楽ないしホビー」ｗｉｋｉｐｄｉａに載っています。我が社の先輩にも、休日に釣りに行く人や、時間があると読書をする人など、さまざまいます。今現在私は、趣味と呼べる物がありません。別になくて困っている訳ではないのですが、あった方が、時間を有効活用出来るように思います。何かオススメの物がありましたら、是非教えて下さい。

【技能検定】

金子　仁

２月２日に、配管工の技能検定を受験してきました。前回の受験から３年ほど経っていましたが、事前の講習会への参加もあり、また手動ネジ切りの刃も、新品を準備し問題なく受験することができました。前回と違ったのは、受験者数が前の倍ぐらいいたので、実技試験会場いっぱいに作業区割りが設定されていた事でした。試験中は、前回の失敗を繰り返さぬように、パイプ寸法の確認を注意し、作業を行い時間ギリギリに終わりました。結果は、３月に発表ですが、作製物に水圧試験をする場には、立ち合う事はできませんので、合格していることを願うのみです。

【私の天敵】

黒川　琢矢

私にとって一年間で最も辛い時期がやってきました。

その名は・・・「花粉症」

彼女とはかれこれ十年くらいの付き合いです。別れを告げても、毎年この時期になると戻ってきてしまい、もうお手上げ状態です。しかし、何事にも諦めたらそこで終わりなので、私は最新鋭の薬を両手に握りしめ彼女に立ち向かいたいと思います。

【携帯電話】

寺下　文彦

最近、周りの人の携帯が「スマホ」に急速に変わってきた。この頃は携帯ショップに行くといわゆる「ガラケー」が、手に入りにくいらしい、新機種が出なくなり選択肢がなくなっているのだが、それは携帯がスマホという世界基準に代わってく過程のようだ。

スマホは検索ができていい、というが本来の通話に限ると大変不便。周りの雑音を拾う、音声が途切れる、電池がすぐなくなる、これはスマホ相手に通話しての感想です。セキュリティやプライバシーが守られず、通信障害があるのになぜこんなに普及するのか。そういえば最初の携帯は受話器を持ち歩いているようで安心感はあったが重かった、次第にスマートになり最近はデジカメみたいに、進化するたびどこから音が出てどこで音を拾うのか不思議に感じたがちゃんと通話ができることで違和感なく使い慣れていった、だからすぐにこの形にもなれるとは思うが。電話は掛けづらいがネットで検索はできるので使いようによってはいいかもしれない、悪いところより良いところを見つけるようにしよう。

もうすぐ個人携帯を買い換えようと思っている、ひとつ「スマホ」を活用して仕事にも役立てるとしよう。

日本の景気のため国産を選びましょう。